

平成27年9月2日

各報道機関文教担当記者 殿

## 教職員・学生が本場の英語を継続して学ぶ 金沢大スーパーグローバルELPセンターが本格始動

本学は、文部科学省の平成26年度「スーパーグローバル大学創成支援事業」（タイプB:グローバル化牽引型）に採択され、構想「徹底した国際化による、グローバル社会を牽引する人材育成と金沢大学ブランドの確立」のもと、大学をあげて国際化に取り組んでいます。

この一環として、本学の学生・教員・職員それぞれの特性に応じた英語力を強化するための英語研修プログラム ELP (English Language Programs) の提供を目的として、平成27年4月に「金沢大学スーパーグローバルELPセンター」を設置し、米国・タフツ大学から派遣される講師及び常駐教員により試行プログラムを実施してきました。

この9月から、教員、職員、学生、それぞれを対象としたプログラムが本格始動するにあたり、センター屋外に設置した看板の除幕式を挙ります。

### 【金沢大学スーパーグローバルELPセンター看板除幕式】

1. 日時 平成27年9月7日（月） 14時00分～14時15分
2. 場所 金沢大学角間ゲストハウス前（角間キャンパス）  
※別紙地図をご参照ください
3. 出席者 山崎 光悦 学長  
山本 博 理事（国際担当）・スーパーグローバルELPセンター長  
ほか

つきましては、当日の取材について、よろしくお願いたします。

<本件に関する照会先>  
国際機構支援室長 林  
Tel: 076-264-5195

<担当>  
総務部広報室 本庄  
Tel: 076-264-5024

## 金沢大学スーパーグローバルE L Pセンター概要

設置 平成27年4月1日

場所 金沢大学角間ゲストハウス1階（レクチャールームと事務室を設置）

業務 アメリカ・タフツ大学と連携し、本学の教員・事務職員・学生等に対して英語研修プログラムE L P（English Language Programs）を実施。

## プログラム内容

- (1) 教員対象E L P：対面授業2週間+オンライン授業17週間+対面授業2週間（計21週間）を実施し、英語の授業実施、学生指導等を行うための英語力獲得を目指す。
- (2) 職員対象E L P：国際化に対応するためのビジネス上必要な英語力養成。
- (3) 学生対象E L P：派遣留学を目指す学生を対象とした留学準備につながるプログラム。

## 特徴

タフツ大学が派遣する講師による対面授業と、タフツ大学のポータルサイトを利用したオンライン授業（自宅PCでも受講可）を併用することで、受講者は継続的に個々の能力に応じた指導を受けることができる。加えて、教員・事務職員・学生それぞれの特徴に合わせてプログラムが構成されており、きめ細かな内容となっている。また、タフツ大学プログラムディレクターが常駐することにより、手厚いフォローアップを実施している。

## これまでの経過及び今後の展望

平成27年3月から理工系教員を対象に試行版の教員対象E L P 1コースを開始。22名が受講し、8月の成果発表会をもってプログラムを修了した。なお、タフツ大学から派遣されたプログラムディレクターは、4月から学生対象E L P 2コースを担当している。また、9月からは教員対象E L Pの対象を拡大し、新たに3コースを開始すると同時に職員対象E L P 2クラスも開講し、本学の国際化の進展に大きく貢献することが期待される。

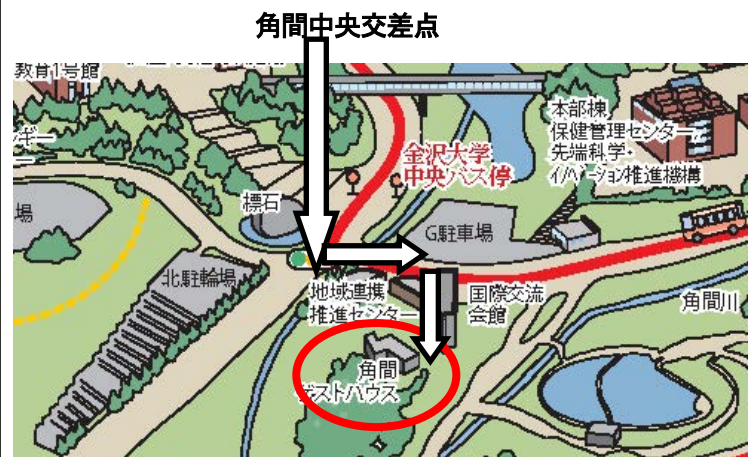


試行版プログラム（対面授業）の様子



角間ゲストハウス前（除幕式場所）

## 【除幕式場所マップ】



至 もりの里

※もりの里方面から角間中央交差点を  
右折してすぐ右手